

# 図書館 通信



画：長田 清（登別美術協会）

豊かな時間を図書館で

令和4年  
(2022年)

11



月号

第498号(第41巻第8号)

## 【目次】

- |                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| P1 図書館公開講座のお知らせ | P6 職員コラム                     |
| P2 行事と展示のお知らせ   | P7 職員のおすすめ本                  |
| P3 事業報告とご寄付の報告  | P8 新着図書案内                    |
| P4 アーニス分館だより    | P12 カレンダーとお知らせ、<br>図書館施設のご案内 |
| P5 市民のひろば       |                              |

編集・発行 登別市立図書館  
〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1  
電話 (0143) 85-4324 FAX (0143) 85-4325

URL <http://www.noboribetsu.ed.jp/~iinkai/library/>  
E-mail [toshokan@city.noboribetsu.lg.jp](mailto:toshokan@city.noboribetsu.lg.jp)

## 図書館公開講座 公共図書館ネットワークの発展 —西いぶり広域図書館の位置付け—

日本の公共図書館はこれまで、どのようにネットワーク化に取り組んできたのでしょうか？ その発展の過程を全国の事例から振り返ります。また、西いぶり広域図書館の位置付けを探ります。

講師には、我が国の公共図書館ネットワークについて調査研究をされている、東京大学の森山光良氏（元岡山県立図書館司書）をお迎えします。

※この講座は、胆振図書館協議会の研修会を一般の方にも公開して行なうものです。

日時 令和4年12月1日（木）13時15分～15時  
会場 登別市立図書館3階会議室  
定員 20名（先着順）  
対象 どなたでも  
申込 不要です。直接会場にお越しください。（参加無料）  
講師 森山光良氏（東京大学大学院教育学研究科博士課程）  
主催：胆振図書館協議会

## 映画会

※会場は図書館3階会議室です。  
入場無料、申込は不要です。

### 今月は5日です！（毎月第1土曜日に開催）

- こども映画会** 「まんが世界昔ばなし こんぎょ姫 ほか」（アニメ 約30分）  
10時30分～  
◎みんなが良く知る昔ばなしのアニメを上映します  
※来月も「まんが世界昔ばなし」から厳選したエピソードを上映します。
- 名画鑑賞会** 「アルジャーノンに花束を」（95分）  
13時30分～  
◎新薬試験で知能が向上し主人公を描いたファンタジー映画です。  
※来月は「カサブランカ」を上映します。

## おはなし会

※会場は①アーニス分館、②③図書館3階会議室です。  
入場無料、申込は不要です。

- ① **デジタル分館おはなし会**（電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ）  
日時 11月5日（土） 14時より **※毎月第1土曜日**
- ② **えほんのへやのおはなしかい**（絵本や紙芝居の読み聞かせ）  
日時 11月12日（土） 14時より **※毎月第2土曜日**
- ③ **おはなしぽけっと**（絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアターなど）  
日時 11月26日（土） 13時30分より **※毎月第4土曜日**



## イベント・講座

※会場は図書館3階会議室です。  
参加無料・申し込み不要です。

### ①文化講演会「吉村昭と北海道」 共催：北海道立文学館

北海道を題材に多くの作品を残した吉村昭。

吉村昭と北海道の関わりについて北海道立文学館より講師をお招きし、講演会を行います。

日時 11月3日（祝・木）13時～15時

講師 平原 一良 氏（公益財団法人 北海道文学館理事長）

定員 30名（参加無料・申込不要です。直接会場にお越しください）

### ●関連展示「吉村昭と北海道」

北海道立文学館からお借りした資料や、図書館所蔵の吉村昭関連資料の展示を行います。

開催期間 10月21日（金）～11月12日（土）

展示場所 本館1階ロビー

## ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。  
どなたでもご覧頂けます。

### ①「論語」

開催期間 11月30日（水）～12月6日（火）

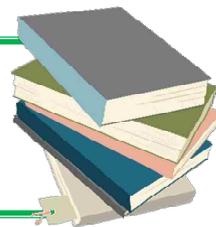
孔子、論語に関する本やパネルの展示を行います。

## 事業報告

### 登別市立図書館開館50周年記念企画展示

## 登別市立図書館ってどんなカンジ？

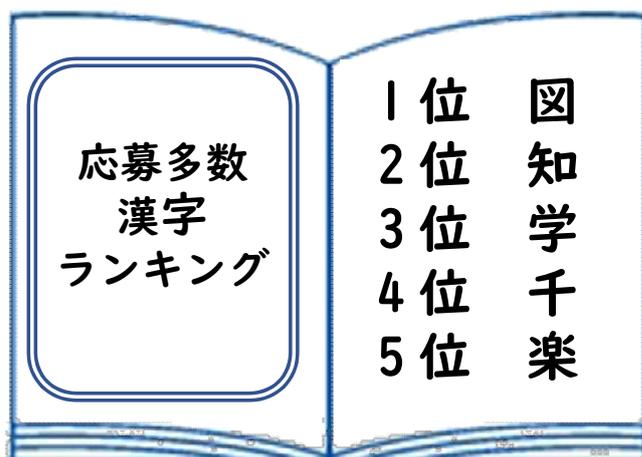
登別市立図書館を表す漢字一字を教えてください！



登別市立図書館開館50年を記念し利用者の皆さまからご応募いただいた「登別市立図書館を表す漢字一字」を本館1階ロビーにて10月1日(土)から10月20日(木)の期間展示いたしました。

総応募数232件、101種類の漢字が集まりました。ご協力いただきありがとうございます。

これからも利用者の皆さまと共によりよい図書館づくりを目指してまいります。



## 『大人のための朗読会』が開催されました



9月29日(木)、「登別朗読ボランティアの会」さんによる「大人のための朗読会」が開催されました。朗読されたのは、佐藤洋子さんの『三コ』(斎藤隆介作)、佐藤和子さんの『秋田弁』(民話)、澤田郁子さんの「今宵も喫茶ドーのキッチンで」(標野凧著)の3作。秋田弁の世界に引き込む民話とコーヒーを飲みたくなる素敵なお話を24名の方が楽しみました。

## ご寄附の報告

10月3日(月)、新和産業株式会社様より、同社の「伊達直人プロジェクト」による図書購入費のご寄附を頂きました。

このプロジェクトでは、子どもたちの健全な育成にむけて「未来」「学習」「喜び」などをテーマとして各地で寄付活動を展開されており、登別市立図書館では平成28年度より継続して図書購入費のご寄附を賜っております。

これまで、未来に向けての書籍や調べ学習などに活用できる資料など60冊を超える図書を購入させていただいております。今年度も、プロジェクトのテーマに沿った図書を選定して購入させていただきます。

皆様から賜りましたご篤志に改めて御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

# アーニス分館だより

## アーニス分館では

- ◆ 「今月のおすすめ」の展示を行っています。
- ◆ 「国立国会図書館デジタルコレクション」  
「歴史的音源」を利用できます。
- ◆ オンライン・データベースを利用できます。
- ◆ DVDを視聴できます。
- ◆ 見やすい大活字本もあります。
- ◆ 雑誌の最新号の一夜貸しを行っています。
- ◆ 新聞コーナーでは読売新聞と室蘭民報を  
ご覧いただけます。



## イベント報告

9月24日(土)14時より閲覧室で、「ローズウィンドウをつくろう!」を開催しました。折り紙を使って、色を選んで、切り抜いて重ね合わせ2つずつ作品を仕上げました。カッターも使ったりして大変だったかもしれませんが、熱心に取り組んでいただきました。ありがとうございました。



11月

## デジタル分館おはなし会

11/5(土) 14時~14時30分

場所 アーニス分館閲覧室

むかし話や、季節のおはなしを  
大きな画面で楽しんでいただきます。  
『てぶくろをかいに』など3作品を。



## アドベントカレンダーをつくろう!

クリスマスイブまでの24日間をカレンダーにします。  
今回は24枚の封筒で可愛く飾り付けます!

- 日 時 11月26日(土) ①11時~12時、②14時~15時
- 場 所 アーニス2階 第3会議室
- 対 象 どなたでも(幼児は保護者同伴で) 各5組まで 参加費は無料
- 申込み 11月4日(金)10時~ 電話または直接アーニス分館へ
- 問合せ アーニス分館 (☎81-2182)



## 夢の図書館

20××年初夏、先週 OPEN した登別市立図書館にやってきた。

余裕のある広々とした駐車場、バリアフリーの入り口。中に入ってみる。おっエアコンが効いている。自然光を取り入れたロビー。1 階は児童書、2 階が一般書か。そこは以前と変わらない。さっそくエレベーターで 2 階に向かう。真新しい本棚の香りに心がさわぐ。なんと閲覧コーナーの一部が畳になっているじゃないですか。これでクッションを枕に横になって本を読める。パラダイスです。そして奥には軽食喫茶のブースも併設されています。ナポリタンを食べるときはケチャップが本に跳ねないように気をつけなくては。読書しながらの食後のコーヒーも最高です。これじゃ、ついつい長居をしてしまいそう。本を借りる際は、カードなんて必要なし。顔認証で借りられちゃう。

しかも電子書籍はスマホにダウンロード。

まさに夢の図書館。

.....



開館 50 年を迎えた現在の市立図書館。建物のデザインもオシャレだったし、何より図書館というものが、自分の街にも出来たという嬉しさがあったように思います。

それ以前は市役所の裏の公民館の中にあっただけだから尚更でしょう。そんな図書館も 50 年も経過すると多少、不自由な部分が見え始めてきています。しかし建て替えるには約 20 億円以上の費用がかかるとのこと。市の財源には限りがあるだろうし、優先順位というものもあるでしょう。しかし、街中から書店がどんどん撤退し電子書籍が増えるなか、図書館は本と触れ合うことのできる数少ない場になっています。そして、自分が読む本は、自分で手に取って選びたいという人は少なからずいるはずです。

街の図書館の充実度合いで、その街の文化・教育に対する熱量がわかると、私は思っています。職員さんは皆さん頑張って、いろいろ工夫されていると思いますが、狭小の建物、そして老朽化は如何ともしがたいと思います。

こちらは、図書館よりもかなり年上の利用者です。

図書館新館のオープンを目にすることが出来るのが怪しいものですが

それまでは 2 階のカウンターへは歩いていけるよう、足腰を鍛え頑張ります。

(なるべく早く出来ると嬉しいです)





## いい風呂の日

11月26日は、1126(イイフロ)で、「いい風呂の日」です。風呂合わせのほかに「11月下旬になると、お風呂でゆっくり温まって疲れを取りたい人が増える」ということだそうです。先日、真狩温泉にでかけて、羊蹄山をながめてきました。気持ちよい暖かい温泉と、ちょっと雲がかかった紅葉前の青々とした雄大な姿を見てたっぷりくつろいできました。いつの時もお風呂はイイものですが、特にこのごろはその通りだなと実感します。

温泉や銭湯でも、私はメガネをかけたままです。湯気で真っ白に曇って面倒でも、そもそも手元足元がおぼつかなくなるのでメガネは必需品なのですが、ウチの小さな風呂場でも、見逃している汚れにびっくりするためにも、やっぱりメガネが必需品です。掃除は「よく見て正しく化学的に」がコツなのです。

そしてそんな掃除や洗濯のコツは『秒でわかる！最強の家事』（かずのすけ著・ワニブックス発行）、『ひとり暮らしで知りたいことが全部のってる本』（主婦の友社編・主婦の友社発行）などなどの家事お助け本を頼りにします。

私の気になるカビ取りは「こすらず、じっくり」だそうです。カビ取り剤に力を発揮してもらうためのちょっとしたコツは、柔らかく塗ってペーパーとラップで長くその場に留めること、同じことをプロの業者さんもテレビの中でやっていました。ちょっと細かいカタカナづくしの成分も、確認するとお手頃シャンプーの中にちょっとお薦めされない成分が含まれていて驚いたりもします。

気持ちのいいお風呂のためにも、ちょっと工夫して、たっぷりリラックスして過ごしたいものです。



## 『認知症の人は何を考えているのか？』

大切な人の「ほんとうの気持ち」がわかる本

渡辺哲弘 著/ 講談社 発行



認知症の人は、なぜ介護者を困らせるような「言動」や「行動」をするのか。

様々な介護現場で20年務めた経験をもとに認知症の人の「行動のメカニズム」を、マンガと図解で分かりやすく説明しています。

認知症という「病気」に目を向けるのではなく、人としての「気持ち」に目を向ける事が大切な事だと書かれています。

1つ1つの事例を参考にして、自分ならどう感じるか、本人は何をを考えてこうしているのかと想像してみれば、その行動の意味が理解できて、介護する方もされる方もストレスを減らすことができるようになるのではないのでしょうか。

私の母も亡くなって今年で4年になりますが、認知症で15年程介護の必要があり最後は施設で亡くなりました。やはり認知が進んで来ると今までの母ではなくなってきて、その現実をなかなか受け入れる事が難しく、随分と苦しみ悩んだものでした。

この本を手にした時、あの時はこうだったのかなと思ひ返し、今ならもっと分かって上げられたのかもしれないと思いました。

今介護の真ただ中にいる方、これから始まる方も、どうか手に取ってみてはいかがでしょうか。少しでも心の不安やストレスが軽くなる事が出来ればと思います。

「寄り添う」とは安心でいられるようにすること……本文より

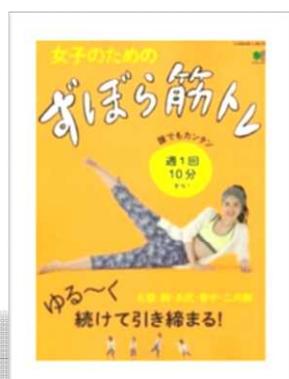


### 《電子書籍資料紹介》

## 『女子のためのずぼら筋トレ』

お腹・脚・お尻・背中・二の腕 ゆる〜く 続けて引き締まる！

比嘉一雄監修/ 榎 出版



『ずぼら』のつく題名につい目をつけ早速（今すぐ読む）  
 全身ずぼらメニューと目的別メニューがあり、1・2のステップで意外と簡単！  
 食べ方教室もあり、「作り置き」メニューや食べ方のルールもあります。  
 普段の生活をしながら気が付いた時チョットの気持ちでトレーニングができる。  
 ずぼらでいいんです!! ちょっと試してみませんか？  
 デジタル図書館は自分のライフスタイルに合わせて、お好きな時間にいつでも  
 ご利用できます。  
 ご利用方法やご不明な点、詳細等はお気軽に係りの者にお尋ねください。

# 新 着 図 書 案 内 令和4年11月 No.1

●印は今評判の本です。

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

書 名	著 者	書 名	著 者
<b>0 総記</b>		組織で生き延びる45の秘策 世界の“巨匠”の失敗に学べ!	池上 彰・ 佐藤 優
調べ物に役立つ図書館のデータベース	小曾川 真貴	もういちど読みとおす山川新日本史 上・下	大津 透ほか
絵本で学ぶSDGs 地球の未来を考える	絵本でSDGs 推進協会	戦後沖縄生活史事典 1945-1972	川平 成雄ほか
54字の物語Q 意味がわかるとスッキリ する超短編クイズ	氏田 雄介	風のことは風に問え 太平洋往復横断記	辛坊 治郎
AI翻訳革命	隅田 英一郎	尹致昊日記 上(1883-1885年)・下(1886-1889年)	尹 致昊
今すぐ使えるかんたんExcelマクロ&VBA Office 2021/2019/2016/Microsoft 365対応版	門脇 香奈子	事典太平洋戦争と子どもたち	浅井 春夫ほか
● 歴史の本棚	加藤 陽子	<b>3 政治・経済・社会・教育</b>	
難しい本を読むためには	山口 尚	入管問題とは何か	鈴木 江理子・ 児玉 晃一
SNS別最新著作権入門「これって違法!？」の 心配が消えるITリテラシーを高める基礎知識	井上 拓	専門家の大罪 ウソの情報が蔓延する日本の病巣	池田 清彦
<b>1 哲学・宗教</b>		教えて南部先生! 18歳成人Q&A	南部 義典
世界の神話 躍動する女神たち	沖田 瑞穂	今日から始める本気の食料備蓄	高荷 智也
本当に怖い家・ヤバい間取り	鮑 義忠ほか	消防レスキュー隊員が教えるだれでも できる防災事典	タイチョー
不倫、それは峠の茶屋に似ている たるんだ心に一喝! 一条ゆかりの金言集	一条 ゆかり	職場の困った人対応マニュアル	援川 聡
花を飾ると、神舞い降りる	須王 フローラ	教養としての決済	ゴットフリート・レイブラント/ ナターシャ・デ・テラン
絶対悲観主義	楠木 建	ゼレンスキーの素顔 真の英雄か、危険なポピュリストか	セルヒー・ルデンコ
仏教の大東亜戦争	鵜飼 秀徳	イタリア料理の誕生	キャロル・ ヘルストスキー
<b>2 歴史・地理</b>		● 老いの玉手箱 痛快! 心地よく生きるヒント100	樋口 恵子
田中陽希日記 日本3百名山ひと筆書き	田中 陽希	90歳になっても、楽しく生きる	
雑学で日本全史	歴史の謎研究会	どうなってるんだろう? 子どもの法律 新版 一人で悩まないで!	山下 敏雅・ 渡辺 雅之
ミャンマー現代史	中西 嘉宏	日本インテリジェンス史 旧日本軍から公安、内調、NSCまで	小谷 賢
16テーマで知る鎌倉武士の生活	西田 友広	世界でいちばん短くてわかりやすい民主主義全史 ビジネスパーソンとして知っておきたい教養	ジョン・キーン
ケルトの解剖図鑑	原 聖	マイホームを買いいたい! わかるマンガ	倉田 けい
● 悪党たちの中華帝国	岡本 隆司	「ヤングケアラー」とは誰か	村上 靖彦
歴史学者という病	本郷 和人	● ウクライナ戦記 不肖・宮嶋最後の戦場	宮嶋 茂樹
● レンズが撮らえた幕末日本の事件史	日本カメラ博物館 監修	独学の教室	読書猿ほか
● 人生はそれでも続く	読売新聞社会部 「あれから」取材班	● 北海道でSDGs	関口 裕士
彼女たちは、なぜ、死を選んだのか? 敗戦直後の 樺太 ソ連軍侵攻と女性たちの集団自決	川嶋 康男	撤退戦 戦史に学ぶ決断の時機と方策	齋藤 達志
秀吉を討て 薩摩・明・家康の密約	松尾 千歳	防衛大学校	國分 良成
● 「新しいアイヌ学」のすすめ 知里幸恵の夢をもとめて	小野 有五	数奇な航海 私は第五福龍丸	川井 龍介
地図でスッと頭に入る中東&イスラム30 の国と地域	高橋 和夫監修	プチプラで「地震に強い部屋づくり」	辻 直美
大名左遷	岡崎 守恭	<b>4 自然科学・医学</b>	
トンチキ鎌倉武士	長谷川 ヨシテル	日本の美しい水族館	銀鏡 つかさ
札幌むかし写真帖	北海道新聞社	「肩が痛い」「腕が上がらない」人の お助けBOOK	町田 秀樹

# 新 着 図 書 案 内 令和4年11月 No.2

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
日本の気候変動5000万年史	佐野 貴司ほか	ドライフラワーデザイン図鑑200	フローリスト編集部
● サイレント・アース 昆虫たちの「沈黙の春」	デイヴ・グールソン	作務衣、甚平、はんでん、日常着 改訂版	ブティック社
時計遺伝子	岡村 均	きのこのレシピ帖	松島 由恵
100年前の東大入試数学	林 俊介	天然生活の家仕事ごよみ	扶桑社
● 科学のカタチ	養老 孟司・ 宮崎 徹	メガネの歴史	ジェシカ・ グラスコック
ヒトデとクモヒトデ 謎の☆形動物	藤田 敏彦	● 平野レミのオールスターレシピ	平野 レミ
● 運動脳 BRAIN	アンデシュ・ ハンセン	身のまわりの水のはなし	斎藤 恭一
HEY, BABY! 野生動物の子どもたち	ステファニー・ ウォーレン・ドリマー	エネルギーの地政学	小山 堅
66歳、動物行動学研究家。ようやく「自分」 という動物のことがわかってきた。	竹内 久美子	トコトンやさしい自動運転の本 第2版	クライソン/ トロンナムチャイ
面白くて眠れなくなるウンチ学	左巻 健男	家呑みサイコーつまみ	市瀬 悦子
股関節痛の教科書	齊藤 貴志 監修ほか	お金が貯まる人は、なぜ部屋がきれいなのか	黒田 尚子
70歳からは大学病院に行ってはいけない	和田 秀樹	<b>6 産業・商業</b>	
水俣病闘争史	米本 浩二	農家が教えるわくわくマメづくり	農文協
ウンコの教室	湯澤 規子	あのネコに会いたい	岩合 光昭
かこさとし科学絵本の世界	藤嶋 昭	交通事故保険金のカラクリ	山下 江
直立二足歩行の人類史	ジェレミー・ デシルヴァ	そのとき、日本は何人養える？	篠原 信
日本の中絶	塚原 久美	サボテンはすごい！	堀部 貴紀
「毎日疲れない」にいいこと超大全	工藤 孝文監修	● 奇跡の小売り王国「北海道企業」は なぜ強いのか	浜中 淳
80歳でも脳が老化しない人がやっていること	西 剛志	日本水商売協会 コロナ禍の「夜の街」を支えて	甲賀 香織
耳穴スイッチ「聞こえ」がよくなる！	清水 ろっかん	国鉄 「日本最大の企業」の栄光と崩壊	石井 幸孝
知識ゼロでも楽しく読める！たんぱく質の しくみ イラスト&図解	佐々木 一監修	けなげな野菜図鑑	稲垣 栄洋監修
<b>5 技術・工業・家事</b>		何が記者を殺すのか 大阪築地キュメンタリーの現場から	斉加 尚代
刺しゅう歳時記 クロスステッチで彩る季節の行事と十二支	日本ヴォーグ社	<b>7 芸術・スポーツ</b>	
世界一役に立たない育児書	かねもと	1日4分世界標準の科学的トレーニング 今日から始める「タバタトレーニング」	田畑 泉
かぎ針と棒針で編むベビー&キッズの ウェアとこもの	アップルミンツ	風雪という名の鑿 砂澤ビッキ	酒井 忠康
脱マンネリごはん	あべし	● エリック・カール 絵本の秘密をさぐる	平凡社
時短料理研究家・ろこさんの冷凍コンテナ ダイエット	ろこ	高倉健 みんなが愛した最後の映画スター	春日 太一 責任編集
● 60歳からの疲れない家事	本間 朝子	配色スタイルハンドブック	ローレン・ ウェイジャー
DIYでキャンピングカーを作る	キャンプ	野球の子	かみじょう たけし
レンチンですぐ作れるやせるスパイスごはん	印度カリー子	地球に描こう！GPSアート	Yassan
74歳、横山タカ子の体にいいごはん	横山 タカ子	● みんなケンジを好きになる BIG FACE CAT KENJI	土肥 美帆
ますます！ざんねんなクルマ事典	片岡 英明監修	心を伝える実用書道 あなたを輝かせる筆文字	中室 舟水
パッチワークで作るベビー&キッズの贈りもの	ブティック社	はじめてでも釣れる！ルアーフィッシング オールカラー図解	主婦の友社

# 新 着 図 書 案 内 令和4年11月 No.3

●印は今評判の本です。

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

書 名	著 者	書 名	著 者
<b>7 芸術・スポーツ</b>		味ごよみ、花だより	高田 在子
漫画で知る「戦争と日本」 敗走記篇	水木 しげる	事件は終わった	降田 天
漫画で知る「戦争と日本」 壮絶！特攻篇		● 此の世の果ての殺人	荒木 あかね
<b>8 言語</b>		浅草ルンタッタ	劇団ひとり
英語は決まり文句が8割 今日から役立つ「定型表現」学習法	中田 達也	あなたを愛しているつもりで、私は-。 娘は発達障害でした	遠宮 にけ
<b>913 日本の小説</b>		レペゼン母	宇野 碧
● ハヤブサ消防団	池井戸 潤	武蔵 残日の剣	稲葉 稔
警察医の戒律	直島 翔	● あの子とQ	万城目 学
赤虫村の怪談	大島 清昭	遠い指先が触れて	島口 大樹
三世代探偵団 4 春風にめざめて	赤川 次郎	月の三相	石沢 麻依
晴明変生	森谷 明子	● 営繕かるかや怪異譚 その3	小野 不由美
素晴らしき国	小路 幸也	ロスト・ドッグ	酒本 歩
情け深川 恋女房	小杉 健治	孤島の飛来人	山野辺 太郎
● 名乗らじ(空也十番勝負 8)	佐伯 泰英	● 裂けた明日	佐々木 譲
● 御留山(新・酔いどれ小籐次 25)		デクリネゾン	金原 ひとみ
レッドゾーン	夏川 草介	ロスト・スピーシーズ	下村 敦史
● 家裁調査官・庵原かのん	乃南 アサ	祈りも涙も忘れていた	伊兼 源太郎
ヘルンとセツ	田淵 久美子	● 乱鴉の空(「弥勒」シリーズ 11)	あさの あつこ
越境刑事	中山 七里	祝祭の子	逸木 裕
● 新！店長がバカすぎて	早見 和真	● 汝、星のごとく	凧良 ゆう
● 競争の番人 2 内偵の王子	新川 帆立	● クリ粥(深川駕籠 4)	山本 一力
孤立宇宙	熊谷 達也	音楽が鳴りやんだら	高橋 弘希
ループ・オブ・ザ・コード	荻堂 顕	流れる星をつかまえに	吉川 トリコ
● レッドクローバー	まさき としか	● 夜の道標	芦沢 央
スクープの犬	平沼 正樹	ひと夜の恋 元禄お犬小屋異聞	諸田 玲子
屋久島トワイライト	樋口 明雄	番所医はちきん先生休診録 1	井川 香四郎
● 嘘つきジェンガ	辻村 深月	番所医はちきん先生休診録 2 眠らぬ猫	
しあわせ大根(一膳めし屋丸九 4)	中島 久枝	思い出すのは	田牧 大和
ねぎ坊の天ぷら(一膳めし屋丸九 5)		愛という名の切り札	谷川 直子
祈りのカルテ 2 再会のセラピー	知念 実希人	見えない階	鏑木 蓮
SLやまぐち号殺人事件 (十津川警部シリーズ)	西村 京太郎	うつけ屋敷の旗本大家	井原 忠政
レジデンス	小野寺 史宜	残照	本城 雅人
灰かぶりの夕海	市川 憂人	ウクライナにいたら戦争が始まった	松岡 圭祐

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書名	著者
誕生日の雨傘	柊子
かわいそ笑	梨
あきない世傳金と銀 13 大海篇	高田 郁
花人始末 3 恋あさがお	和田 はつ子
おいしい旅 思い出編	秋川 滝美ほか
おいしい旅 初めて編	近藤 史恵ほか
<b>9 その他の文学</b>	
小田嶋隆のコラムの向こう側	小田嶋 隆
この星で生きる理由 過去は新しく、未来はなつかしく	佐治 晴夫
● 翻訳、一期一会	鴻巣 友季子
江戸漢詩の情景 風雅と日常	揖斐 高
絵本のことば詩のことば	内田 麟太郎
● 知里幸恵『アイヌ神謡集』 誇り高く、生きる	中川 裕
スクイズ・プレー	ポール・ベンジャミン
忘れたとは言わせない	トーマス・アルステルダール
光を灯す男たち	エマ・ストーネクス
ぼくはソ連生まれ	ヴァシレ・エルヌ
べつに怒ってない	武田 砂鉄
ベスト・エッセイ 2022	日本文藝家協会
台北野球倶楽部の殺人	唐 嘉邦
● カニカマ人生論	清水 ミチコ
一生のお願い	高橋 久美子
怖い家 伝承、怪談、ホラーの中の家の神話学	沖田 瑞穂
毒の恋 7500万円を奪われた「実録・国際ロマンス詐欺」	井出 智香恵
シルバー川柳 笑いあり、しみじみあり 上を向いて歩こう編	みやぎ シルバーネット
ずっと、おしまいの地	こだま
透明な膜を隔てながら	李 琴峰
● 伽羅を焚く	竹西 寛子
親愛なる向田邦子さま	森繁 久彌ほか
鴻上尚史のなにがなんでもほがらか 人生相談	鴻上 尚史
● われら闇より天を見る	クリス・ウィタカー
小さなひとり暮らしのものがたり	みつはし ちかこ
孤独の教え	ヘンリー・D. ソロー

## ● 予約ランキング ●

### 文学(9門)

#### 1位 ハヤブサ消防団

池井戸潤著・集英社2022年9月発行

亡き父の故郷である「ハヤブサ地区」に東京から移り住んだミステリ作家の三馬太郎。地元の人々の誘いで消防団入りした太郎を、連続放火事件が待ち受けていた。のどかな集落でひそかに進行していた事件の存在をとら-



#### 2位 よって件のごとし 三島屋変調百物語八之続

宮部みゆき著・KADOKAWA2022年7月発行

#### 3位 子宝船 きたきた捕物帖 2

宮部みゆき著・PHP研究所2022年6月発行

#### 4位 夜に星を放つ

窪美澄著・文藝春秋2022年5月発行

#### 5位 レッドクローバー

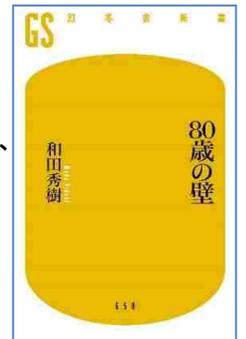
まさきとしか著・幻冬舎2022年8月発行

### 一般書(0門-8門)

#### 1位 80歳の壁

和田秀樹著・幻冬舎2022年3月発行

食べたいものを食べる、血圧・血糖値は下げなくていい、ガンは切らない、おむつを味方にする...。70代とはまるで違って、一つ一つの選択が命に直結する80歳からの人生、「生老病死」の大きな壁を越えていくヒントを紹介する。



#### 2位 87歳、古い団地で楽しむひとりの暮らし

多良美智子著・すばる舎2022年3月発行

#### 3位 89歳、ひとり暮らし。

大崎博子著・宝島社2022年2月発行

#### 4位 寝たままペタ腹!股関節ほぐし

Naoko著・主婦の友社2022年8月発行

#### 5位 血流ゼロトレ

堀江昭佳/石村友見著・サンマーク出版  
2022年7月発行

(2022年10月15日現在)

## 館内での飲み物について

本館では児童室を除き館内で持参した飲み物を飲むことができます。  
館内をご利用の際はペットボトル・水筒など蓋が出来るものに限らせていただきます。  
なお、お飲みにならない際は蓋をお締めください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3階学習スペースに限り可能としていた館内での食事は引き続きご遠慮いただいております。

お手数をおかけしますが、みなさまのご協力をお願いいたします。

登別市立図書館



## 図書館カレンダー 令和4年(2022年) 11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 本館特別開館 文化講演会 分館休館	4	5 映画会 デジタルおはなし会
6	7 本館休館	8	9	10 ブックスタート 分館休館	11	12 えほんのへやのおはなし会
13	14 本館休館	15	16	17 分館休館	18	19
20	21 本館休館	22	23 勤労感謝の日 本館休館	24 分館休館	25 図書整理日 本館休館 分館休館	26 分館イベント おはなしほけっと
27	28 本館休館	29	30 ライブラリースタート おはなし会	12/1 公開講座 分館休館	12/2	12/3 映画会

## 図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別東町3-6-7	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	83-1131	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00 (木曜のみ19:30)	10:00~20:00	9:00~17:30 (昼休みあり)	9:00~17:30 土日祝 17:00	巡回表のとおり